

2017年秋号

# まんまる Press



Human と Animal でつくるくらしの和  
ひゅーまん + あにまる = まんまる!

# まんまるプレスは

## 新潟市動物愛護推進員の広報誌です♪

♥ 今年度のまんまるプレスは未来を担う  
お子様向けの内容になっております ♥

### 目次

新潟市動物愛護推進員って何？……

推進員シリーズ

地域猫のすすめ

推進員の身近な出来事

TNRの実施

推進員からのクイズ

「動物愛護センターに来たお友達が作ったおりがみたち」

どんな動物がいるかな？

推進員の為になる情報

今どきのお散歩マナー

# 新潟市動物愛護推進員ってなに？

推進員は人と動物が住みよい  
やさしい世の中をめざすボランティア

「新潟市動物愛護推進員」は、動物の愛護及び管理に関する法律に基づき、新潟市が委託をしています。

地域の身近な相談員として、動物に関する知識や経験を生かして、動物の飼い方を助言したり、動物の愛護と適正飼養の普及啓発活動など積極的・自主的な活動を行うボランティアです。

推進員の多くは公募によって選出されています。

その中には獣医師など動物飼育に関して高い意識と知識を持った人もいますが、何らかの形で動物愛護に係わっている人も何人かいます。

一般市民の方では、大好きな動物のため・社会のために何かをしたいと思って応募した方がほとんどです。



人と動物が住みよいやさしい社会を実現するには、  
動物と地域社会に深いかかわりを持つ住民の方が積極的  
・主体的に地域に根ざした動物愛護を進める必要があります。

動物愛護とは動物にやさしい社会のことです。  
動物にやさしい社会は、実は人間にとっても住みよい  
やさしい社会になります。

動物を飼っている人も、飼っていない人も、好きな人も、  
キレイな人も、どんな人にもやさしい社会。

新潟市動物愛護推進員はそういった社会を目指しています。



～人と動物、住みよい新潟市をめざして～

新潟市では来春、新たに協力していただける推進員を公募する予定です。詳細は下記までお気軽にお問合わせください

(^^♪

新潟市動物愛護センター

TEL 025-288-0017

Mail [dobutsuaigo@city.niigata.lg.jp](mailto:dobutsuaigo@city.niigata.lg.jp)

# 「地域猫のすすめ」



のら猫が  
近所に居ますの  
困ったな～  
どうしよう？

- 野良猫にエサを与えていたら、増えちゃった
- 庭や畑が荒らされる
- 小ん尿に迷惑している

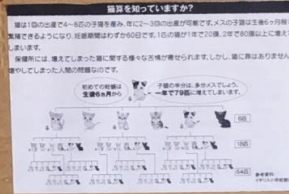
住民間で相談してみる。  
自治会長に情報提供し、相談。

→ 新潟市動物愛護センターに連絡、相談

対策法のひとつが  
「地域猫として見守り、不要なものとして排除するのは  
なく、地域の問題として捉え、解決する」

## 「地域猫活動」

もしそのまのら猫を放置している



1年で20頭、  
2年で80頭ほど  
増えるよ！

避妊去勢手術実施  
二礼以上増やさず  
地域が猫を見守る  
他から別の猫が来ない

みんな  
教えね～  
わいびわい  
わかるいの？

結果  
地域の大問題になって  
住民間のトラブルが増えてほう。

そこで  
地域猫活動の流れを招くはす。

### のら猫に関する住民意識を知ろう

- アンケート調査の実施
- 住民の猫に関する学習会
- 費用の検討
- 不妊・去勢手術等を  
町内会と負担可能？

### のら猫の実態調査(センサス)

- のら猫マップの作成
- 個体台帳の作成

### 活動ルール計画の作成

住民の役割分担、日程を組み  
複数人で取り組む

### 活動のお知らせ

### 「TNR」の実施へ

捕獲に、不妊手術、元の場所に戻す。



# TNRの実施

T

Trap  
捕獲の様子

告知文

設置様



N

Neuter  
不妊去勢手術



R

Return  
元に居た場所へ戻す

地域猫として  
居ます



# 新潟市動物愛護推進員コーナー



さあなにかな?

いま さんぽ  
 今どきのお散歩

ワンちゃん!!  
 見ないで



お散歩



お散歩  
 (木)  
 を流す

トイ  
 ビニール袋を  
 取り封  
 自宅に持ち  
 帰りましょう



- お散歩の場所をさせる場所は、よく考えておいてね。
- 犬が恐い人もいます。リードは短め
- 夕頭散歩は、コントロールできる人が責任もってやってね。(子供ではおかない)





『まんまるプレス 秋号』いかがでしたか？

これらの記事は、新潟市動物愛護センターの  
ホールでも展示されています。

次世代を担う子どもたち

そんな子どもたち向けの内容でおおくりしています。

子どもたちには少し難しい内容も

含まれておりますので

ご家族でお読みいただければ幸いです。

それでは 次回・冬号の発行をお楽しみに♪